

東日本大震災における被災者・被災地支援

義援金にご協力いただき、ありがとうございます ～岐阜県共同募金会多治見市支会～

市内各所に設置している募金箱や、街頭での募金にご協力をいただき、ありがとうございます。皆様のおかげで支援に、心より感謝申し上げますとともに、ご報告（中間）いたします。

義援金の金額 1,767,387 円 (4月28日現在)

義援金の全ては、中央共同募金会から被災した市区町村を通じて、被災者の方に見舞金として送られます。支援金は、ボランティア・NPO団体が、被災地で継続して活動するために使われます。

義援金、支援金は、平成23年9月30日まで、下記の場所で引き続き受け付けています。

●多治見市総合福祉センター ●サンホーム滝呂 ●ふれあいセンター姫
問い合わせ 電話 (25) 1131 <担当>塩野谷

岐阜県災害ボランティア隊 活動報告

岐阜県と岐阜県社会福祉協議会は、災害ボランティアを募り、60人で岩手県の大槌町を支援しました。多治見市からもボランティアが参加しました。

活動日 第1回4月18日(月)～21日(木) 第2回4月22日(金)～25日(月)

活動場所 岩手県上閉伊郡大槌町

活動内容 家屋や庭に流れ込んだ泥・がれきの撤去、家財の運び出し

*大槌町災害ボランティアセンターからの活動依頼に従い実施しました。



10人ほどのグループで、流れ込んだ泥をスコップで取り除き、土のう袋に詰めていきます



活動終了後には、使用した道具を洗い、片付けます

多治見のお元気さん

今日のお元気さんは、障害者福祉センター(太平町)を利用する伊藤久夫さんです。

伊藤さんは、脳血管障がい、左の手足にまひがあります。障害者福祉センターが開催する教室に通い始めたきっかけは、リハビリテーションでした。絵手紙やパソコン、スポーツレクリエーションなどの教室に通い、楽しみながらいろいろなことに挑戦しています。そのほかに、老人福祉センター(太平町)が開催する教室にも通っています。

伊藤さんは、「いろいろなことに挑戦できるのは、参加している人たちと、楽しみながら取り組んでいるから」と、仲間の大切さを話しました。



作成した切り絵を披露する伊藤さん

障害者福祉センター 俳句コーナー

公園の 桜散る 散る 膝に散る
池尾 義雄

ラッパ水仙 どんな曲 吹くのかな
木村 孝一

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。

※社会福祉法人＝社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

